

# 令和2年度大学院入学試験問題

(後期募集)

学校教育専攻

学校教育深化コース（芸能深化領域 美術分野）

## 注 意 事 項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙のおもて面に解答を記入することとし、裏面に記入してはいけない。
- 2 問題1～5のいずれか一つを選択して解答すること。
- 3 解答用紙の問題番号欄には、選択した問題番号を記入すること。
- 4 解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 5 試験終了後は、解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

次の問題 1～5 のいずれか一つを選択して解答しなさい。

※（選択した問題番号を解答用紙の問題番号欄に記入すること）

1. 平成 29 年改訂の「小学校学習指導要領 第 2 章 第 7 節 図画工作」または「中学校学習指導要領 第 2 章 第 6 節 美術」の「第 2 各学年の目標及び内容」の中で示されている、発想や構想に関して身につける資質・能力について説明し、絵や彫刻（立体）などに表現する活動を通して育成する際に留意すべき事項について、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
2. 自画像を描くことの意義について、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
3. 彫刻表現における彫造の特徴について、具体的な素材と制作工程を説明しながら、あなたの考えを述べなさい。
4. 児童・生徒の学校生活とデザインの関係について、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。校種はいつでもよい。
5. 工芸作品における用途の有無について、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。